

わたしたちの かんきょう くらしと環境



ふくやまし かんきょう
福山市環境イメージキャラクター
くわいちゃん

2025

かんきょうふくどくほん
環境副読本

4・5・6年生のみなさんへ

わたしたちは福山市に住んでいます。福山市は、瀬戸内海や芦田川などの水辺や樹々の緑にめぐまれた、自然豊かなまちです。わたしたち人間は、地球上に生まれてきてから今日まで、空気、水、土、そして、動植物などの環境に支えられ、自然のめぐみを受けて生活してきました。

ところが、時代が進み、わたしたちの生活が便利で豊かになるにつれ、空気や水をよごしたり、森林や草原を切り開いたり、また、ごみが大量に増えるといった困った問題が起きてきました。今やこうした問題はわたしたちの身のまわりだけでなく地球全体にまで広がっています。

わたしたちの生活をもう一度見つめ直し、自然の大切さと、地球を守るにはどうすれば良いかを、みんなで一緒に考えていきましょう。

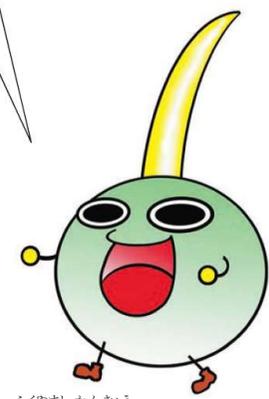


かんきょう はかせ
環境博士

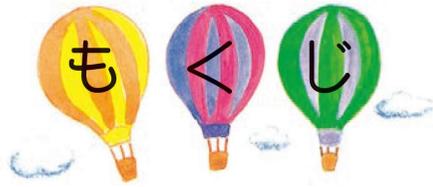


セイバーグリーン セイバーレッド セイバーブルー

みんなで環境について考えよう。



ふくやまし かんきょう
福山市環境イメージキャラクター
くわいちゃん



1 わたしたちの地球・・・1

- 地球の泣き声がきこえる・・・2
- わたしたちのくらしを見つめ直してみよう・・・8

2 くらしとごみ・・・9

- ごみてなに？・・・9
- 数字で見る福山市のごみ・・・9
- 福山市のごみの分別・・・10
- ごみの出し方・・・10
- ごみのゆくえ・・・11
- ごみの収集・・・12
- ごみの収集車のしくみ・・・13
- 福山ローズエネルギーセンター・・・14
- 資源ごみ・・・15
- リサイクル工場・・・16
- うめ立て地の大切な役割・・・17
- ごみをへらそう・・・17
- ごみの出ないじゅん環する社会をつくろう・・・18
- 3R（スリーアール）を知ろう・・・19
- 3R（スリーアール）チェック！・・・20
- 3R（スリーアール）を考えてみよう・・・20
- 小学校や地域で取り組もう・・・21

3 くらしと大気・・・23

- 大切な大気・・・23
- 福山市の大気のように・・・23
- 空気をよごさないための取組・・・24

4 くらしと水・・・25

- 大切な水・・・25
- 水のじゅん環・・・25
- 福山市の水のようす・・・26
- 福山市の主な川や海のごれの移り変わり・・・26
- 川や海をよごすもの・・・27
- 使われた水のゆくえ・・・27
- 川や海をよごさない工夫・・・28
- 調べてみよう・・・28

5 くらしと音・・・29

- 生活の中のいろいろな音・・・29

6 くらしと地球温暖化・・・30

- 地球温暖化による福山市への影響・・・30
- 福山市の地球温暖化対策・・・30
- 地球温暖化を防止するために・・・31

7 わたしたちと自然・・・32

- 植物の働き・・・32
- 緑を増やす努力・・・33
- ともに生きる大切な仲間・・・33

8 わたしたちと美しいまち・・・34

9 わたしたちにできること・・・35

- みんなでチャレンジ・・・35
- 環境について積極的に取り組んでいる学校・・・36
- 環境にやさしい緑のカーテン・・・36

- 福山市次世代エネルギーパーク(箕沖地区)ってどんなところ？・・・37
- 福山市リサイクルプラザに行ってみよう・・・38
- SDGs(エスディージーズ)ってなに？・・・39

地球の泣き声がきこえる

わたしたち人間は便利で豊かな生活を求めるあまりに、かけがえない大切な地球の環境をこわしてきていることが分かってきました。

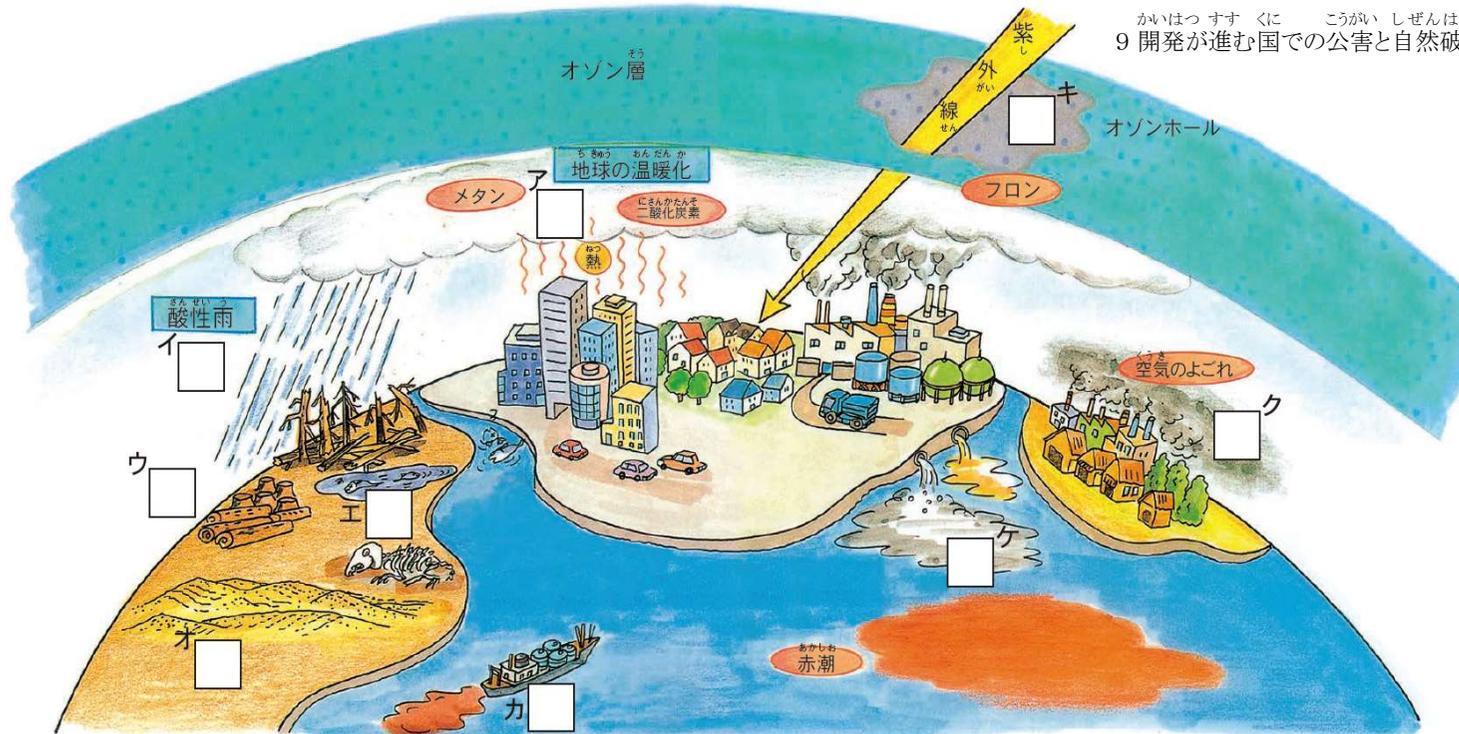
人間は、空気と水、食べ物がなくては生きていけません。このまま人間が、森林や川、海などの自然をこわしつづけると、空気や川や海の水は有害な物質でよごれ、動物や植物が死んでいなくなり、最後にはわたしたち人間も生きていけなくなってしまう。今、地球は泣いているのです。

やってみよう 地球環境問題

下のイラストの中の□にあてはまる数字を入れてみよう。また、関連するページを見てみよう。

- 地球が暖かくなりすぎる。→ 3ページ
- オゾン層がこわされる。→ 4ページ
- 酸性雨で森林がかれたり魚が死んだりしている。→ 5ページ
- 熱帯林がへっている。→ 5ページ
- 砂ばく化が進んでいる。→ 5ページ
- 野生動物の種類がへっている。→ 6ページ
- 海のごれが進んでいる。→ 6ページ
- 有害なごみが国境をこえて移動して、環境問題をおこしている。→ 7ページ
- 開発が進む国での公害と自然破かいが問題となっている。→ 7ページ

※答えは8ページにあります。



ちきゅう おんだんか 地球の温暖化

地球は太陽の熱で暖められると、その熱の一部を宇宙に逃がして、動植物が生活しやすい温度を保っています。しかし、この放出した熱を封じ込める二酸化炭素などの「温室効果ガス」が増えすぎると、だんだんと地球が暖まってしまう。

地球が暖まると、氷河や南極の氷など地上の氷が溶けて海に流れ出たり、海水がぼう張することで海面が上昇し、海の近くの低い土地が水につかると心配されています。

また、地球の気候も変わり、農作物などに大きな影響を与えることも心配されています。



りんごの着色不良
（出典：農林水産省 平成26年地球
温暖化影響調査レポートより）



太平洋に、ツバルという国があります。
ツバルでは、高潮になると家が水につかってしまうことがあります。



温室効果ガス
二酸化炭素やメタンには、赤外線などの熱を取り込む性質があり、これを温室効果といいます。二酸化炭素などの温室効果ガスがこのまま増え続けると、21世紀末の気温は、現在と比較して0.3度～4.8度上がってしまうといわれています。



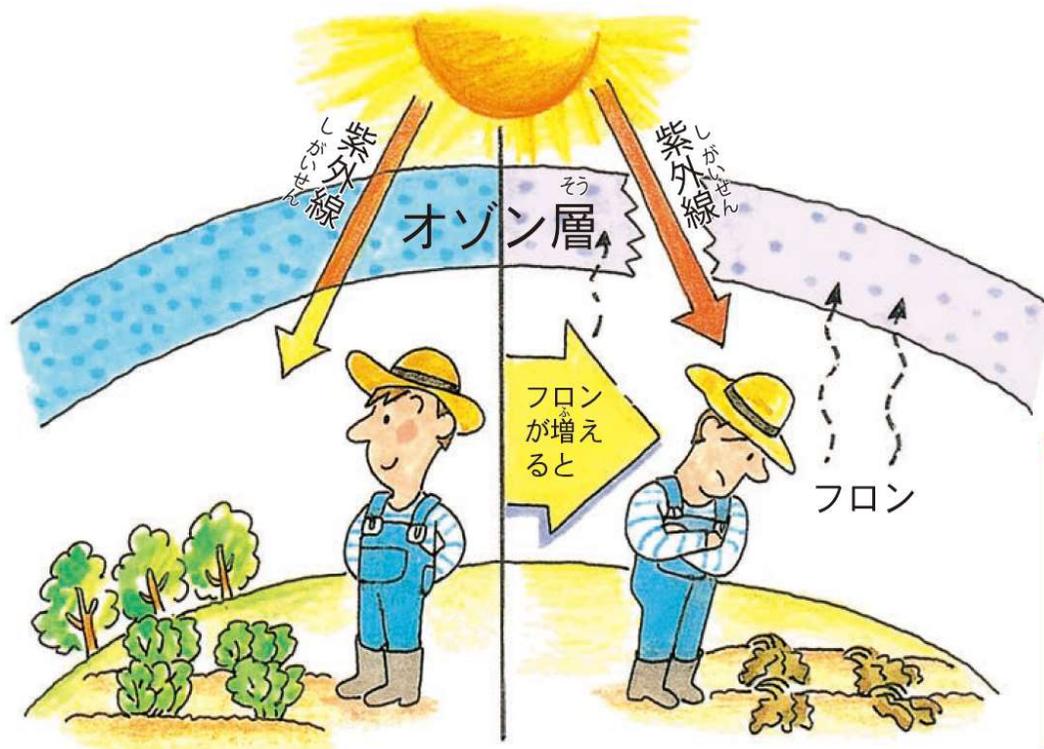
そ　　は オゾン層の破かい

地球の上空には、太陽の光に含まれる有害な紫外線を吸収して地球上の生き物を守ってくれるオゾン層があります。

このオゾン層をこわしてしまう性質を持つ化学物質であるフロンにより、オゾン層の破かいが続いています。

オゾン層が破かいされると、有害な紫外線によって皮ふガンが増えたり、プランクトンが死んで魚がとれなくなったり、農作物の収かくにも被害が出ると心配されています。

そのため、古い冷蔵庫やエアコンなどに使われていたフロンの放出を禁止したり、世界中でフロンを使わないための対策が立てられ、実行されています。



紫外線
紫外線は、皮ふガンのほか、皮ふのシミ・しわ、白内障（目が徐々に白くにごる病気）や、目の充血など人の健康に悪影響を与えることが分かっています。日差しの強い日は長そでを着る、ぼうしをかぶるなどして、紫外線を防ぎましょう。



酸性雨

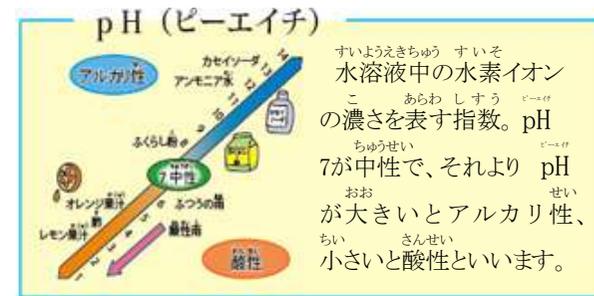
工場の煙や自動車の排気ガスに含まれる硫酸化物や窒素酸化物が雨雲や霧と混ざり合うと、酸性の雨 (pH 5.6 以下) となって地上に降ってきます。世界の各地で湖や沼に魚がすめなくなったり、森の木が枯れるなどの被害が出ています。



酸性雨で枯れた樹木(チェコ)



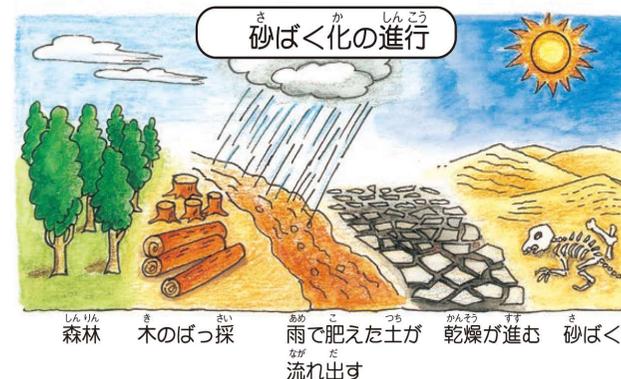
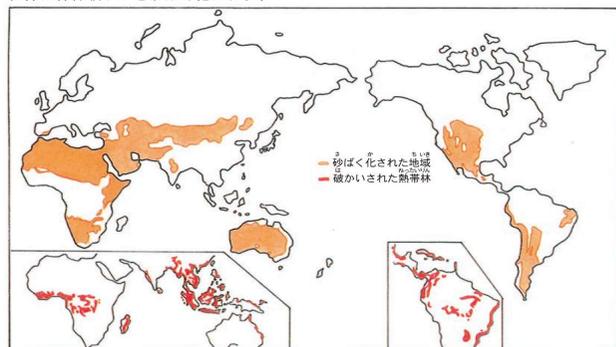
酸性雨で表面が溶けたブロンズ像(日本)



熱帯林の減少

熱帯林は、地球の陸地の約6分の1をしめ、また世界の森林面積の半分にあたるわれています。熱帯林は大切な酸素を出し木材などの豊かな資源を生み出してくれます。しかし、近年、建築の材料や紙の原料として輸出用に木を切りすぎたりしたため、毎年、日本の面積の約20%にあたる森林が失われています。森林がなくなると、土砂くずれなどの災害や気候の変化をもたらす原因にもなると言われています。

世界の森林破かいと砂ばく化のようす



やせいどうしよくぶつしゆ げんしょう
野生動物種の減少



地球上には確認されているだけで約175万種、未発見のものを含めると3,000万種以上の生き物がいるといわれています。しかし、開発による世界各地の自然現象や地球温暖化などの環境の変化、人間や外来種による捕食などにより、めずらしい貴重な動物や植物が、毎日のようにこの地球上から姿を消しています。このため、絶滅の速度は過去と比べて1,000倍以上に上昇しているとされています。

ぜつ やせいどうぶつ
絶めつのおそれのある野生動物



クロサイ



アフリカゾウ



シベリアトラ



トキ

うみ
海のよごれ



海は地球の表面積の4分の3をしめています。さまざまな生き物がすんでいる「生命のみなもと」です。また、海にはたくさんの資源があるなど、わたしたちの生活の中でかけがえのない存在です。しかし、その大切な海はよごされてきています。その原因は工場や、家庭からの排水、捨てられたごみなどがあります。海がよごれていくと海にすむ生き物だけでなく、わたしたちのくらしにも悪い影響をおよぼすことがあります。

うみ
海のごみ



かいよう
《海洋プラスチックごみ》
 2050年には魚よりもごみの量の方が多くなると言われています。きちんとした分別や行動が大切だね。



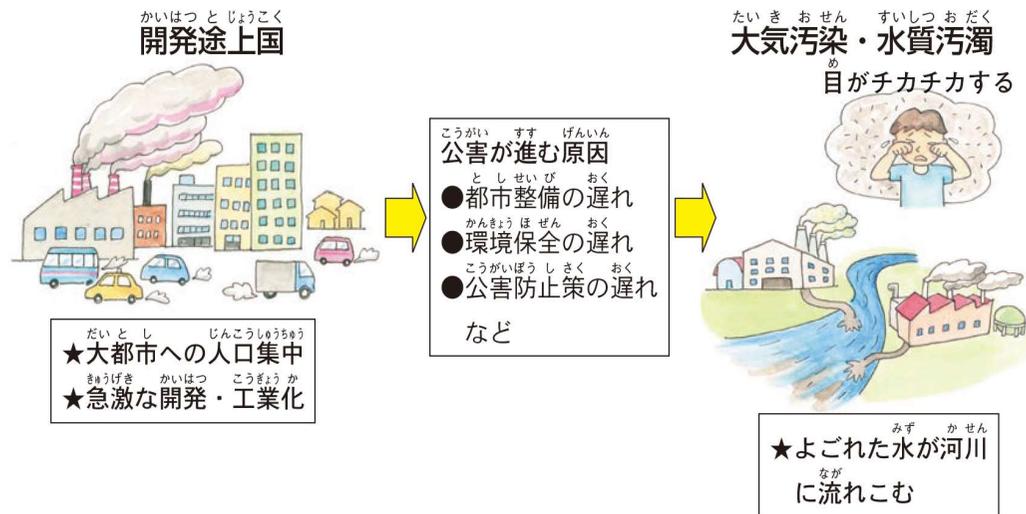
ゆうがい こっきょう いどう もんだい
有害ごみが国境をこえて移動する問題

有害物質を含んだごみが、ごみを出した国で処理されずに、他の国へ移動し、そこで正しく処分がされないことで環境汚染を発生させることがあります。これらのごみは、先進国から開発途上国に運ばれることが多いようです。

問題を解決するため、有害ごみは、できるだけ自分の国で処理するようにし、どうしても移動するときは、国のルールを守らなければいけません

かいはつとじょうこく こうがいもんだい
開発途上国の公害問題

開発途上国では、都市の人口や工場が増えたり、交通や下水道の整備、公害を防止する技術が遅れたりしているため、大気汚染や水質汚濁などの公害問題がおきています。公害問題を防ぐには、企業やわたしたちが公害問題について意識を高めることが大切です。



■わたしたちのくらしを見つめ直してみよう

地球温暖化や酸性雨の主な原因は、わたしたちがエネルギーとして使うために、たくさんの石油や石炭を地球環境への影響を考えずに使用してきたからです。

限りある地球の資源を使い、わたしたちがくらし続けていくためには、たくさんのエネルギーを必要とする「大量生産」「大量消費」「大量廃棄」といったこれまでの生活を見直す必要があります。

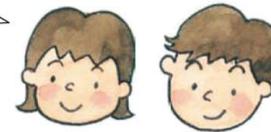
一度こわしてしまった環境は、どんなに長い年月をかけても、なかなか元にはもどりません。だからこそ、もうこれ以上地球環境を悪くさせてはいけません。今、世界中の国が力を合わせて、その解決のために努力しています。

地球の環境を守るためには、わたしたち一人ひとりの行動が大切です。

書いてみよう

わたしたちの地球のことで感じたことを書いてみよう。

おも
思ったことを
書いてみよう。



2 ページの答え

ア：1，イ：3，ウ：4，エ：6，オ：5，カ：8，キ：2，ク：9，ケ：7

2 くらしとごみ

■ ごみってなに？

わたしたちのくらしからは、さまざまなごみが出ます。ごみとは、もっている人にとって、いらなくなって捨てたもののことです。

ごみは、古くなって使えなくなったものだけではありません。割りばしや紙コップといった使い捨て商品は、わたしたちにとってとても便利ですが、使うたびに捨ててしまうと、ごみは増えてしまいます。

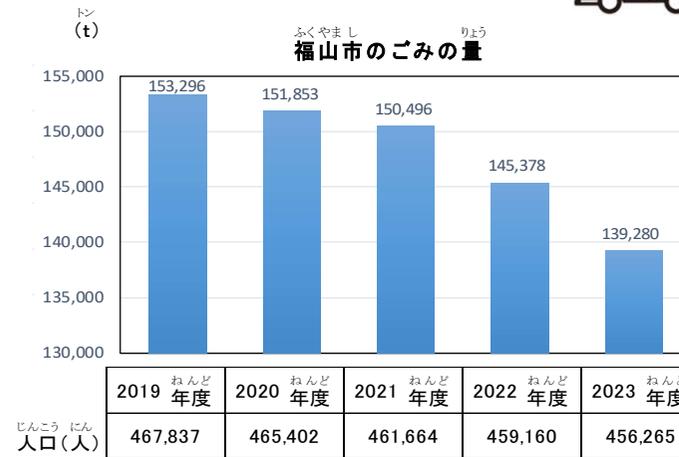
ごみはわたしたちのくらしが便利になるにつれ、大量に増えてしまうものなのです。また、ごみはわたしたちの家のなかだけでなく、学校や、まちのなかでも出されています。わたしたちが毎日過ごす中で、ごみは必ず出るものなのです。

調べてみよう

みなさんの身のまわりでは、どこで、どんなごみを見かけるでしょう。
みんなで調べてみましょう。



■ 数字で見る福山市のごみ



福山市のごみの量【2023年度（令和5年度）】

燃やせるごみ	118,078 t
資源ごみ	4,965 t
容器包装プラスチックごみ	4,465 t
不燃(破さい)ごみ	5,019 t
燃やせるそだごみ	3,674 t
紙類	3,079 t
ごうけい 合計	139,280 t

どんなことをしたら
ごみがへるのかなあ？



福山市のごみの分別

ごみを種類ごとにわけることを「分別」といい、福山市では、7種の分別があります。ごみを出すときは正しく分別して出しましょう。

分別区分	出せるもの	ごみの例
燃やせるごみ	台紙ごみ 布類・木づ・紙づ プラスチック類 プラスチック製品	生ごみ、紙コップ、スポンジ、CD、くつ、日用雑貨
資源物 プラスチックごみ	ペットボトル ※ラベルとフタをはずし 水でゆすいで出す	プラスチック製容器包装、電子袋
資源物	新聞・ガゼ 雑誌・本 段ボール	新聞、雑誌、段ボール
資源物 資源ごみ	ガラスびん類 缶類 金属類 ストーブ・ファンヒーター ※一部地域で異なります	びん、缶、スプレー缶、台所アルミ製品、ストーブ
不燃(燃やさない)ごみ	ガラス類 陶磁器類 小型家電など	耐熱ガラス、せん風機、せもの、自転車(ごみであることの表示をすること)
燃やせる そだごみ	木製家具類 寝具類など	ベッド、タンス、ふとん、スプリングマット
蛍光灯 使用済乾電池 充電式電池 ビデオテープ類 ライター類	電球 乾電池 充電式電池 ビデオテープ ライター類	乾電池、ライター、ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、蛍光灯、ビデオテープ、充電式電池

内装・扉等は、ごみの分別は異なります。

市で収集しないごみ(例)
タイヤ、バッテリー、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、農機具、バイク、テレビ(薄型テレビ含む)、パソコン、ピアノ、ガスボンベ、農薬、消火器

ごみの出し方

ごみの出し方にもルールがあります。ルールを守ってごみを出すことにより、みんなが気持ちよく生活することができます。一人ひとりが自覚をもって、きれいな町にしましょう。

☆透明袋・単透明袋に入れる。

☆ごみを出す曜日や時間をきちんと守る。

☆袋の口はしっかりしぼる。

☆中身が見えるので、分別が正しいか、危険なものか確認できず安全に収集できません。

☆曜日を間違えて出すと、収集できません。また、出す時間を守らないと、ごみステーションにごみが残ってしまいます。

☆収集のときに袋の口を持つので、しっかりしぼらないと中身がこぼれます。

♻️マークがあるもの

☆生ごみは水分をよく切って出す。

☆スプレー缶・カセットボンベは使い切り、屋外の風通しのよい場所で穴を開けて別袋で出す。

※ペットボトルはラベルとふたをはずし軽く水でゆすいで出す。

☆穴が開いていないと、中に残ったガスが原因で収集車の火災が起きることがあります。

☆風通しの良い所で、お家の人に開けてもらってください。

わたしたちが出したごみは、いろいろな人が関わって処理をされているのじゃ。次のページから、収集されたごみのゆくえやごみの処理を見てみるのじゃ。

■ ごみの収集

わたしたちの家から出るごみは、ごみステーション（ごみ集積場）に出され、ごみ収集車が毎日収集し、ごみ処理施設に運んでいます。
市内には、約7,700か所のごみステーションがあり、地域（自治会など）のみなさんで管理をしています。ごみが分別されていないと、収集することができません。なぜなら、ごみの種類ごとに運ばれる処理施設やごみの処理方法が違うからです。ごみが収集されずに残ると、地域でごみステーションの掃除をするのも大変です。家からごみを出すときは、きちんと分別されているか、もう一度確認しましょう。



ごみ収集のようす



容器包装プラスチックごみの収集日に残されたごみ
※分別をまちがったごみには、シールを貼っています。



ごみを収集するときには、どんな苦労・願いがあるのかな？
収集する人に聞いたことを書いてみよう。

書いてみよう

■ごみの収集車のしくみ

福山市のごみ収集車の多くはプレス式というしくみで、ごみを押しつぶしながらたくさんのごみを積むことができます。また、安全に収集作業ができるよう、さまざまな工夫があります。例えば、危ないと感じたときに機械を緊急停止するスイッチや開いたホッパに挟まれないようにするための降下防止スイッチがあります。収集した中のごみを出すときは、排出板を使い外へ押し出すというしくみになっています。



ナンバープレートの秘密
 ごみをへらすための取組のひとつとして、福山市の保有するごみ収集車のナンバーは「530」になっています。

ごみを入れるところ

緊急停止スイッチ
 左右はボタン
 下部はキックボード

ごみから出るよごれた水をためるタンク

わたしたちのまちをきれいにするために、
 ごみ収集車は毎日活躍しているのね。



ごみを排出しているようす



ホッパ

ごみを押し出す排出板

■ 福山ローズエネルギーセンター（ふくやま環境美化センター）

箕沖町にある「福山ローズエネルギーセンター（ふくやま環境美化センター）」では、家庭などから出た燃やせるごみや燃やせるそ大ごみ（燃やせるそ大ごみ処理施設）を処理し、その際に発生する熱を利用して、発電しています。作った電気は施設内で利用し、余った電気は市役所や学校などの公共施設で使われています。



ふくやま
福山ローズエネルギーセンター
（ふくやま環境美化センター）

プラットフォーム

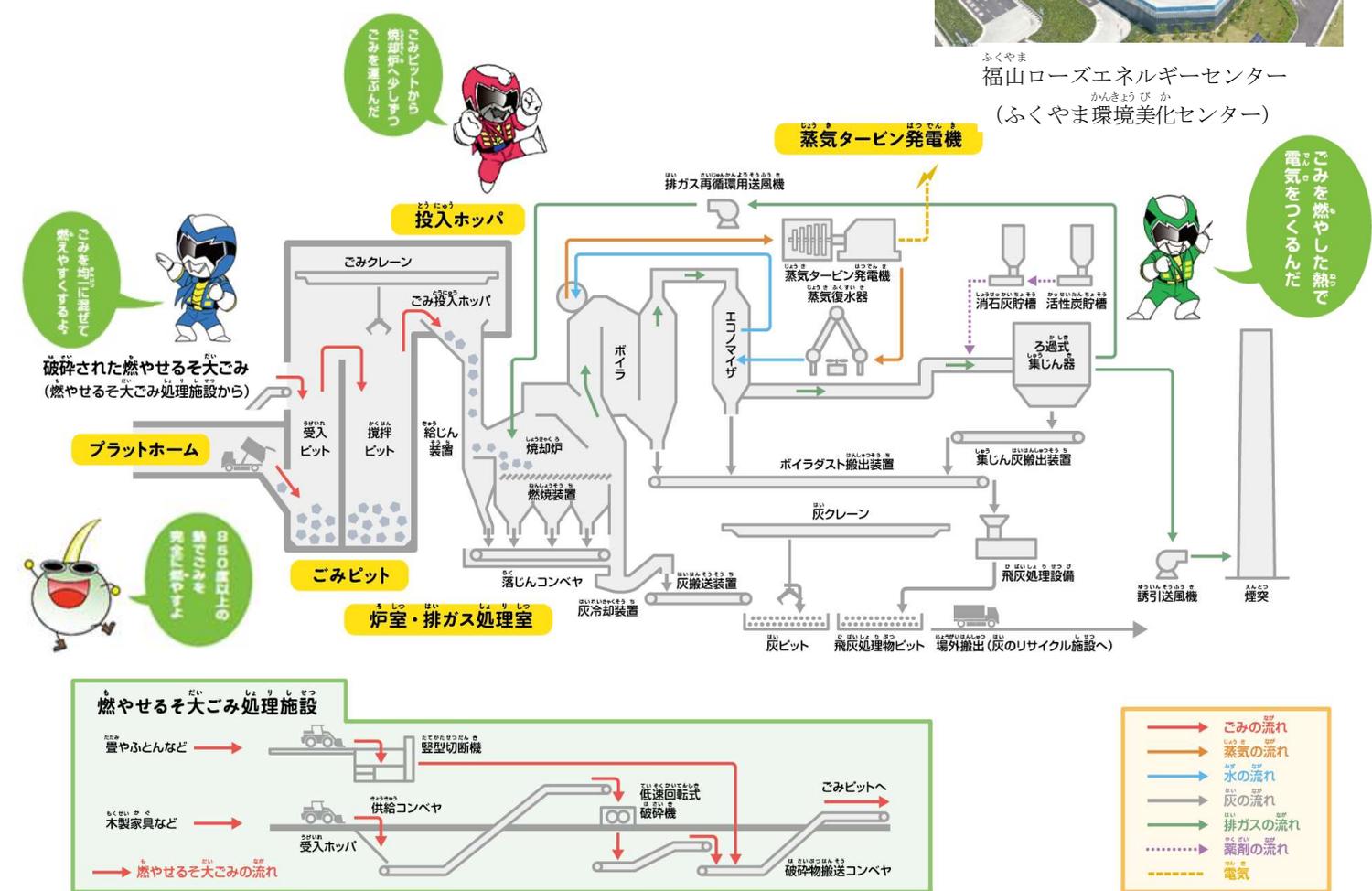
家庭などから出た燃やせるごみは、ごみ収集車に積まれて施設に運ばれます。プラットフォームの大きなゲートからごみピットにおろします。

ごみピット

ごみを貯めておく場所です。25mプール約50杯分のごみを貯めることができます。クレーンでよくかき混ぜ、ごみが均等に燃えるようにします。

蒸気タービン発電機

ごみを燃やした熱で水を蒸気に変え、蒸気でタービンを回転させて電気をつくります。つくった電気は施設内で利用し、余った電気は小学校などに送っています。



資源ごみ (福山リサイクルセンター)

福山リサイクルセンターは、収集した資源ごみを鉄類・アルミ類・びん類などにそれぞれ選別するための施設です。缶は、機械で鉄とアルミに選別され、びんは手作業で色ごとに選別しています。



工場で働いている人のお話
缶・びんは中身を空にしてふたをはずして出してください。
また、缶・びんの中にたばこの吸がらやごみが入っていることがあり、選別作業の時に困っています。



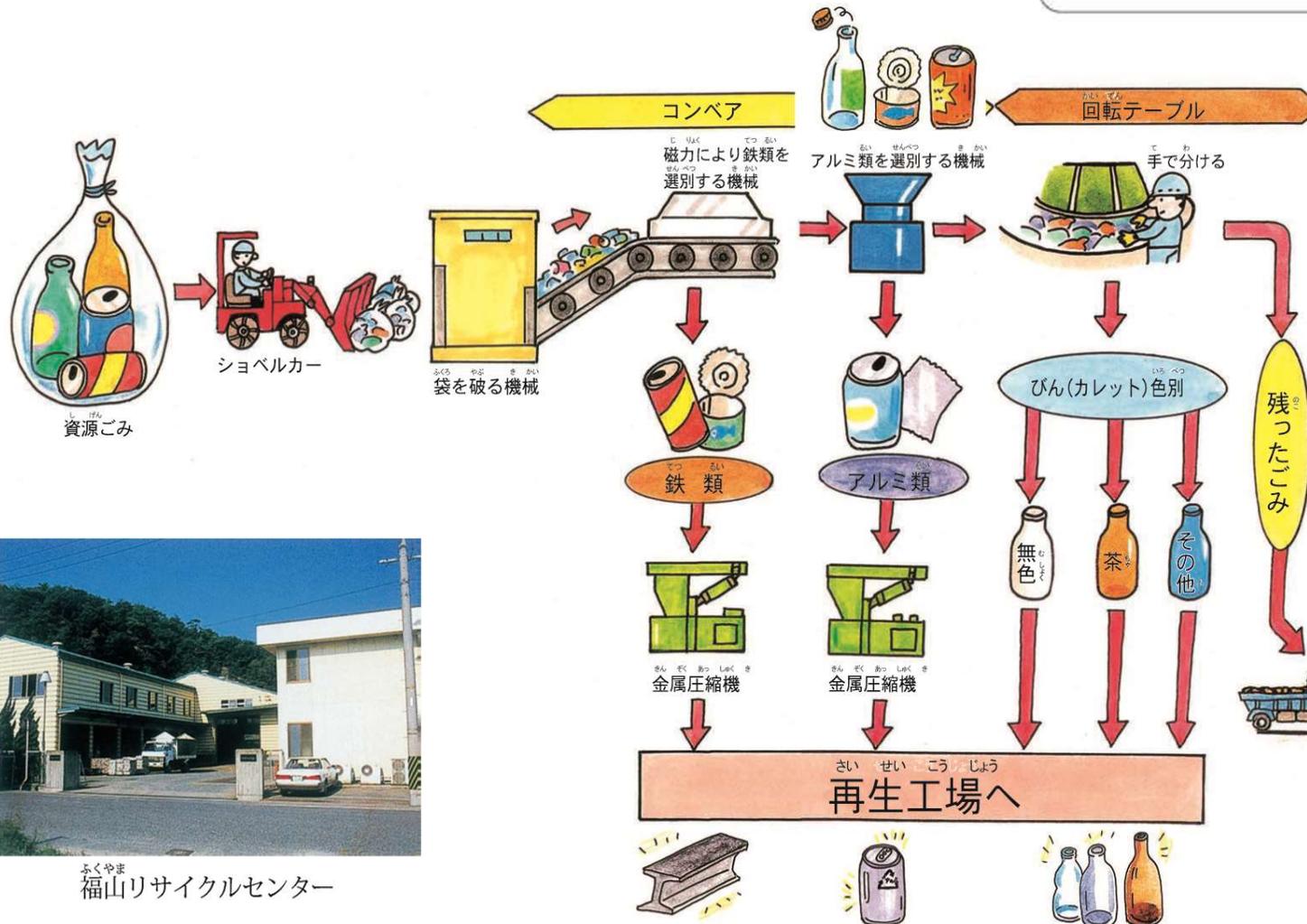
びんの選別



缶の圧縮



色分けされたびん (カレット)



福山リサイクルセンター

リサイクル工場



リサイクル工場



手選別室

手選別室からのお願い
お茶やジュースが残ったままのペットボトルをそのまま出さないでください。中身が出て、きれいなものまでよごしてしまいます。



容器包装プラスチックごみ

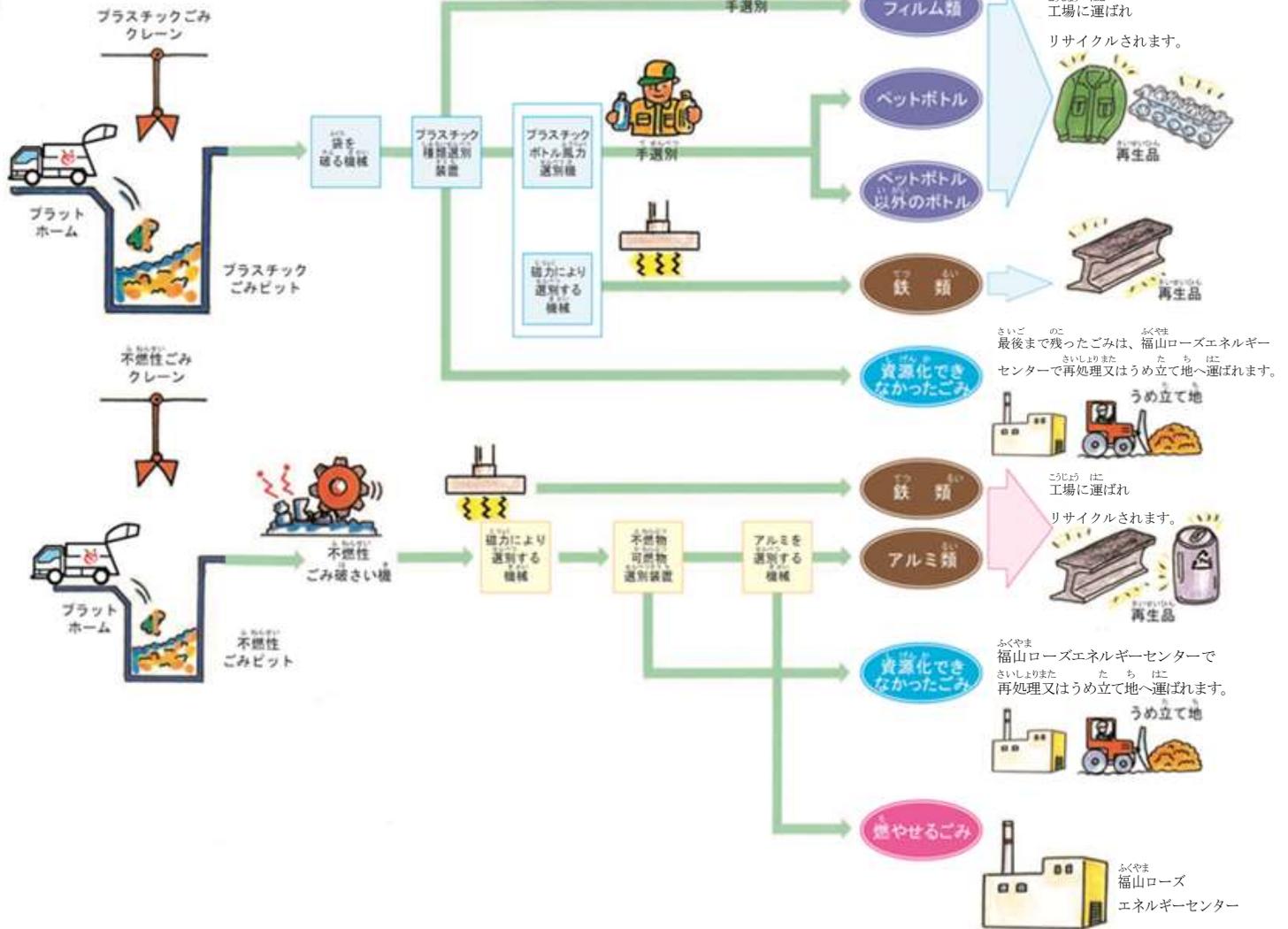
容器包装プラスチックごみは、ペットボトルやプラスチックボトル、お菓子の袋などのフィルム類に選別します。



※ペットボトルはラベルとふたをはずし軽く水でゆすいで出す。

不燃(破さい)ごみ

不燃(破さい)ごみは、すべてに鉄やアルミの金属類を資源化します。



■ うめ立て地の大切な役割

ごみの焼却施設などから出た灰や、リサイクル工場などでペットボトルや鉄類、アルミ類などを選別し、最後まで残ったごみは、うめ立て地で処理されています。また、2024年からは福山ローズエネルギーセンターから出た焼却灰は全て道路を造るための材料などにリサイクルしています。ごみの量が増えれば、うめ立てる量も増えます。うめ立てられる量には限りがあります。うめ立て地を長く使うためにも、ごみをへらすためになにができるか、みんなと一緒に考えてみましょう。



うめ立て地

どうしてもリサイクル
できなかったものや、
灰がうめ立てられてい
るんだね。



■ ごみをへらそう

みなさんの家から出るごみの中には、欲しい人にゆずったり修理すればまだまだ使えるものがありますか？ごみが増えてしまうと、その処理にたくさんのエネルギーが必要になり、うめ立て地も早くいっぱいになってしまいます。今までごみとして出していたものをごみにしなくてもすむ方法を考えてみましょう。

友だちやお家の人とアイデアを出しあって、
どれだけごみをへらせるかチャレンジしてみ
よう！



考えてみよう

みなさんの生活の中で、ごみをへらすことができる方法はないか
考えて書いてみましょう。

例 ごみステーションに出すごみの量を少なくするには？

⇒ペットボトルやトレイはスーパーの店頭回収などリサイクルに
も持って行く。

⇒小さくなって着られなくなった服を弟や妹など、他に着れる人
にゆずる。

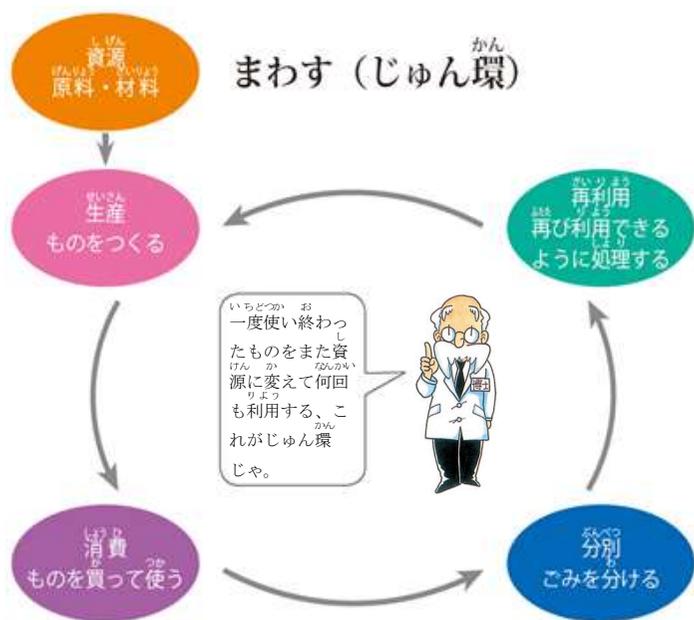
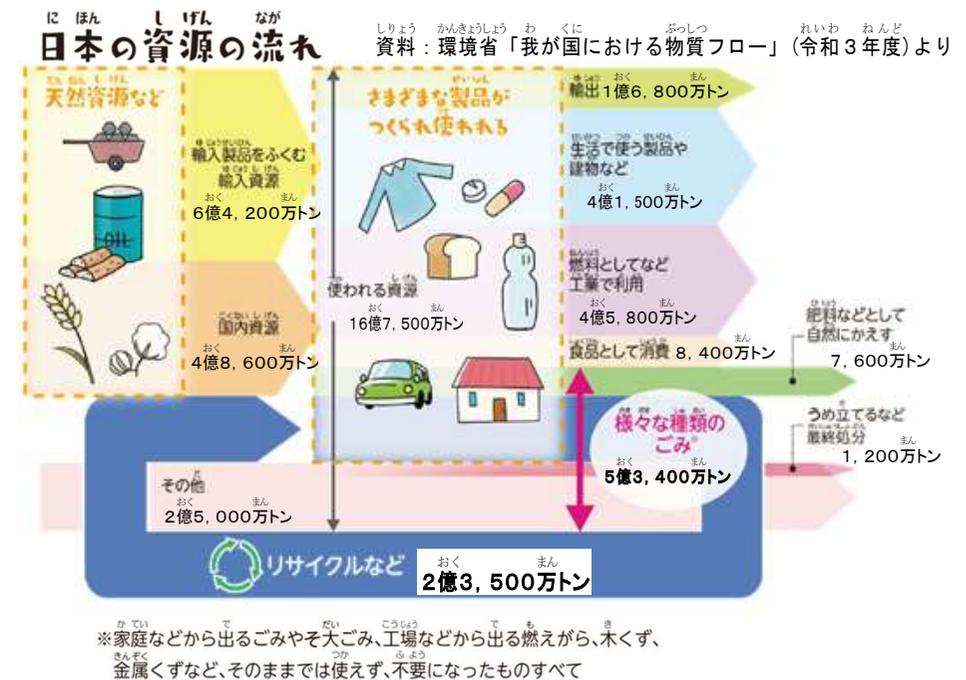
例 ごみの量が軽くなるには、どんな方法があるかな？

⇒生ごみなどの水切りをしっかりとる。

■ごみの出ないじゅん環する社会をつくろう

ものがじゅん環する社会とは、ものを大切に使い、使い終わったものでも、もう一度使えるようにしていく社会です。大量にものをつくる「つくる」「使う」「捨てる」社会では、ごみがどんどん増えてしまいます。福山市では家庭から出るごみの量は少しずつ減っていますが、より環境にやさしい生活を送らなければいけません。

わたしたちが暮らす日本では、どのくらいの資源が使われているのか、調べてみましょう。



日本は、石炭や石油、鉄やアルミニウムといった地下資源など、多くの資源を外国からの輸入に頼っている、資源の少ない国です。これから先、世界の人口が増えていくとともに、地球上で出るごみの量は、これからも増え続けていくと予想され、大切な資源もなくなってしまうかもしれないと言われています。

日本で、1年間に使われる資源の量は、約16億7,500万トンです。そのうち、約3割となる約5億3,400万トンは、様々な種類のごみとなります。これらのごみのうち、約6割は再び資源として利用されたり、自然にかえされたりしていますが、残りは燃やすなどの処理がなされた後に、うめ立てるなどの方法で最終処分されています。今、わたしたちは、大切な資源を使って便利で豊かなくらしをしています。わたしたちの豊かなくらしを持続するため、限りある資源を大切に使うためにも、わたしたち一人ひとりの環境にやさしい行動が求められます。

3R (スリーアール) を知ろう

スリーアール 3Rとは？

「3R」とは、ごみをへらすための3つの環境にやさしい取組です。さまざまなごみ問題や、ごみが環境にあたる影響をこれ以上増やさないための環境行動を表すキーワードで、R で始まる3つの言葉の頭文字を取ったものです。

リデュース (Reduce) …ごみをへらす

リデュースとは、「へらす、少なくする」という意味です。無駄をなくして、ごみになる量をへらしましょう。普段のちょっとした心がけが、リデュースにつながります。

具体的な環境にやさしい取組の例

- ・食べ物は残さないようにしましょう。
- ・生ごみは水切りをして出しましょう。
- ・買い物には、買い物かごやマイバックを持って行きましょう。



リユース (Reuse) …くり返し使う

リユースとは、一度使ったものをくり返し使うという意味です。自分ではもう必要ないと思うものでも、必要としている人がいるかもしれない。ごみにする前に別の使い道を考えてみましょう。

具体的な環境にやさしい取組の例

- ・フリーマーケットやリユースショップなどを利用しましょう。
- ・着られなくなった服は欲しい人にゆずってあげましょう。
- ・使い捨てではない商品を買きましょう。



リサイクル (Recycle) …資源として利用する

リサイクルとは、再び資源として利用するという意味です。ごみを資源として有効利用し、リサイクルを進めるためにもごみの分別などに協力しましょう。

具体的な環境にやさしい取組の例

- ・ごみは分別して出しましょう。
- ・家庭から出る新聞などは地域や学校の資源回収や公共施設などの拠点回収に出しましょう。
- ・再生された商品を選びましょう。



スリーアール 3Rは順番が大事

まずは、ごみをへらす「リデュース」。必要以上にものを買わない、ものを大切に使うなど、ごみそのものをへらす取組です。

次に、くり返し使う「リユース」。こわれたものを直して使う、使わなくなったものを必要な人にゆずるなど、ごみにする前に再利用する取組です。

最後に、資源として利用する「リサイクル」。資源となるものを分別回収し、もう一度資源として活用をしたり、エネルギーにすることです。

限りある資源を大切に使い、わたしたちの大切な地球の環境を守っていくためには、わたしたち自身ができるだけごみを出さない生活を送る必要があります。その方法として特に「リデュース」「リユース」の実行が大切になります。





3R(スリーアール)チェック✓!

みんなが普段している、心がけている、3R活動にチェック☑を入れてみよう。



- 学校での給食や家での食事は、好き嫌いをせず残さず食べている。
- 文房具などを買う前に、本当に必要か考えて買っている。
- スーパーやコンビニでお弁当などを買ったときは、わりばしやスプーン、フォークはもらわないようにしている。
- おもちゃや道具などはこわれても修理し、長く使っている。
- 着れなくなった服は、ほかの人にゆずっている。
- 古くなったタオルは、ぞうきんとして使っている。
- カレンダーやチラシの裏などは、メモ用紙として利用している。
- ペットボトル・牛乳パック・食品トレイは、スーパーの店頭回収に出す。
- ペットボトルは、「ふた」と「ラベル」を外して中を軽くゆすいで出している。
- 学校で使い終わった教科書は、地域などの資源回収に出している。

- リデュース
- リデュース
- リデュース
- リユース
- リユース
- リユース
- リユース
- リサイクル
- リサイクル
- リサイクル



あなたは、いくつ☑ができましたか？

- 10個☑がついたあなたは、3Rの達人です。ひきつづきががんばろう！
- 7個～9個のあなたは、もう少しで3Rの達人になれるぞ！
- 6個以下のあなたも、少し努力をすれば、必ず3Rの達人になれるぞ！

チェック項目以外にも、いろいろな3Rを見つけて出して、実行しよう！



3R(スリーアール)をかんがえてみよう



みんなもやってみよう！

生活の中でできる3R活動をかんがえてみよう！

どこで	なにを	どうする？	スリーアール3Rのどれかな？
いえ 家で	ごはんを 「朝・昼・夜」	のこ 残さず食べる	リデュース リユース リサイクル

スリーアール3R活動をかんがえてみて思ったことを書いてみよう。

.....

.....

.....

.....

スリーアール3R活動をかんがえてみて、これからどんな3R活動をしていきたいか書いてみよう。

.....

.....

.....

.....

■ 小学校や地域で取り組もう

福山市内の小学校では、それぞれの学校で工夫して、ごみをへらしたり、リサイクルを進める活動を行っているところがあります。みなさんの学校でも、先生や友だちと一緒に取り組んでみましょう。

● 給食ごみをへらそう

給食を作る時に生ごみや残った給食を段ボールに入れて、堆肥にしています。また、給食で飲み終わった牛乳パックをみんなで洗って集めています。



段ボールコンポストで堆肥作り



牛乳パックの回収

● 教科書リサイクルの取組

教科書や副教材は大切な学習教材であるとともに、再利用できる大切な資源です。学校などでも回収し、リサイクルに取り組みましょう。



教科書リサイクルのようす



●資源回収をしよう

地域（自治会など）のひとたちが協力して、家庭から出される新聞紙や雑誌などを集め、資源としてリサイクルする資源回収があります。みなさんも地域の資源回収に参加して、ごみをへらし、資源を無駄にしないようにしましょう。

- あつ しげん
集められている資源
- しんぶんし こうこく
・新聞紙、広告
 - ほん ざっし
・本、雑誌
 - だん
・段ボール
 - ぎゅうにゅう
・牛乳パック
 - ふるぎ
・古着
 - かん かん かん
・缶（スチール缶、アル缶）
 - ・びん



しげんかいしゅう
資源回収のようす

●拠点回収に協力しよう

福山市では、リサイクルの取組として、公共施設で古紙や小型家電の拠点回収を行なっています。また、リサイクルプラザでは、使わなくなった子育て用品を回収し、リユース市などで必要な方にお譲りしています。お家のひとにも教えてあげて、利用してください。



こし かいしゅう
古紙回収ボックス

こがたか かんかいしゅう
小型家電回収ボックス

公共施設での拠点回収場所

- リサイクルプラザ
- 南部環境センター
- 西部市民センター
- 北部市民センター
- 東部市民センター



こども かいしゅう
子ども服回収ボックス
(リサイクルプラザ)



こそだ ようひん
子育て用品リユース市のようす

3 くらしと大気

大切な大気

わたしたちのすむ地球を包んでいる空気は、主にちっ素と酸素からできています。そして、この空気全体のことを大気といいます。大気は、わたしたちにとって、なくてはならない大切な働きをしています。この大気が、主に工場のばい煙や粉じん、自動車の排気ガスなどでよごれることを大気汚染といいます。大気汚染は、酸性雨やオキシダントの原因となるだけでなく、わたしたちの健康に影響をおよぼし、肺などの病気の原因になります。また、動植物の成長をさまたげるなどの影響もあります。これらの大気汚染を防ぐために、法律などで様々な決まりが定められています。

また、家庭でごみを燃やすことは、大気汚染の原因になるだけでなく、煙やにおいなどが近所迷惑になることがあるので、止めるよう働きかけています。

わたしたちの生活の中でも大気汚染につながるものがありますが、それは何か、またどのようなことに注意したらよいか考えてみましょう。

大気汚染の主な原因



※オキシダントは、排気ガス・ばい煙などに太陽の光があたることでできます。

福山市の大気の様子

福山市では、市内8か所で硫黄酸化物、ちっ素酸化物、オキシダント、PM2.5 など毎日大気のごれをはかっています。その結果、オキシダントの濃度が高いときは、各学校を通じてプールや屋外で運動しないように連絡しています。

※PM2.5とは、大気中にある2.5マイクロメートル以下のとても小さな粒子状の汚染物質のことです。

福山市の大気のごれをはかっている場所



オキシダント

福山市役所から見た空の様子



■ 空気をよごさないための取組

福山市では、空気をよごさないためにいろいろな取組みをしています。

大気汚染の原因のひとつである工場からのばい煙をへらすために、排出ガスをきれいにする装置を取り付けるなどの規制をしています。

また、自動車の排気ガスをへらすために電車やバスなどの公共の乗り物の利用を市民に呼びかけています。さらに、ハイブリッド車などの「環境にやさしい自動車」の使用をすすめています。



工場の排出ガスをきれいにする装置



公共の乗り物「まわローズ」



ハイブリッドディーゼルのダンプ車



電気自動車



近い所に行くときは、自転車や歩いて出かけるようにしてみましょう。

スターウォッチングをしてみよう

空気がよごれていると星が見えにくくなります。そこで、いろいろな場所で星空を観察してみましょう。

たとえば、空気のきれいな山、自動車のたくさん通る大きな道路のそば、晴れた日が続いたあとや、雨上がりのあとなど、同じ星座をちがう場所で観察してみましょう。空気のよごれぐあいがわたしたちにもよく分かります。



調べてみよう

空気のよごれによって、草花や木の葉に傷がついたり、色が変わったりしていないか観察してみましょう。また、木の葉のよごれをティッシュペーパーを指にまいて調べてみたり、セロハンテープを木の葉にはって、よごれを調べてみましょう。



4 暮らしと水

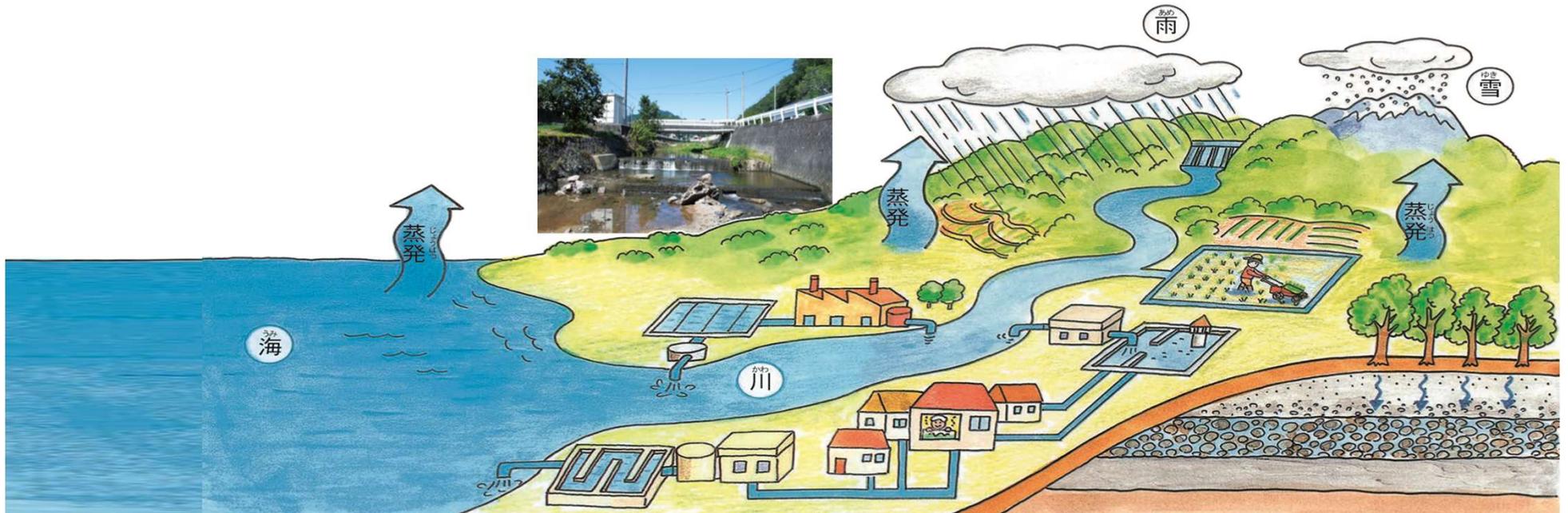
大切な水

わたしたち人間はもとより、この地球上で生きるすべての動植物にとって、水はなくてはならない大切なものです。わたしたちが起きてから寝るまでの行動を考えてみても、飲料水としてはもちろん、トイレ、歯みがき、すい事、洗たく、風呂などわたしたちの生活とは切り離せないのが水です。

また、水は家庭だけではなく、工業用水や農業用水としてもたくさん使われ、海や川などの水辺はわたしたちの生活にうるおいを与えてくれます。このような水をいつまでも大切に守っていくためにはどのような工夫をしたらよいでしょうか。

水のじゅん環

大切な水は、どこから来てどこへ流れていくのでしょうか。川や海などの水は、蒸発して水蒸気になり雲になります。その雲が雨や雪を降らせ、再び水が地上にもどってきます。また、地上に降った雨は地下へとしみ込み地下水としてたくわえられ、川や海などに流されています。このようなしくみを水のじゅん環といいます。



福山市の水のようす

福山市には、芦田川、高屋川、瀬戸川などたくさんの川が流れ海へとつながっています。わたしたちの学校の近くにはどんな川が流れているのでしょうか。身近な川のことについて調べてみましょう。

福山市では、市内45か所の川や海で水のごれを定期的にはかっています。

● 芦田川、高屋川、瀬戸川、海などの水のごれをはかっている主な場所



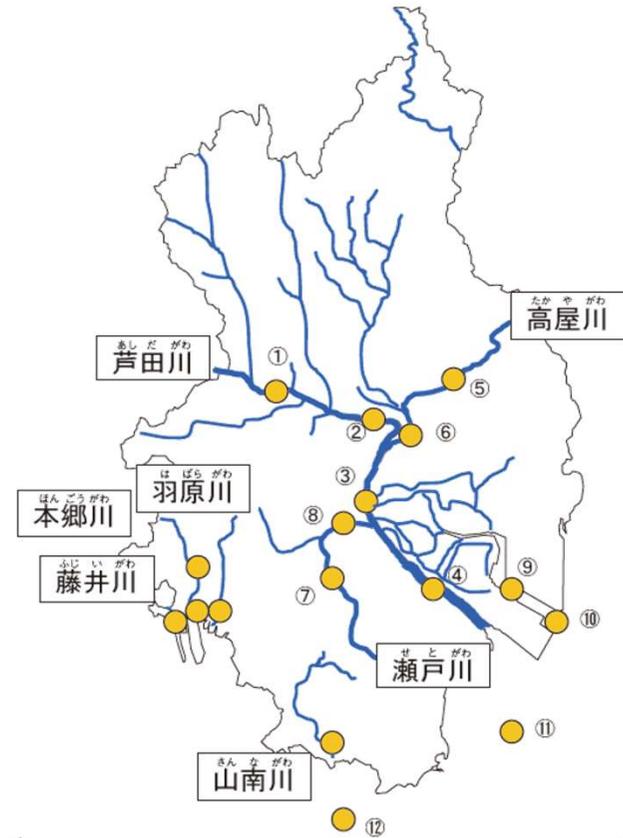
芦田川のようす



水をとっているようす



よごれをはかっているようす



福山市の主な川や海の水のごれの移り変わり

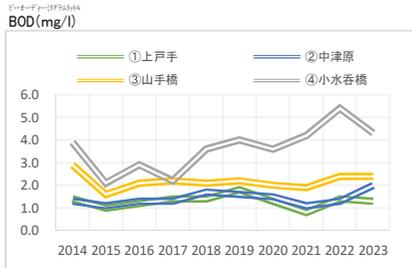
芦田川は、中国地方の主な川（一級河川）の中では、何年も連続で一番水のごれが多い川でした。しかし最近、芦田川や支流は、水のごれが少なくなってきていることが分かっています。

福山市の主な川の水のごれが少なくなった理由や、わたしたちが、水をきれいにするためにできることを考えてみましょう。

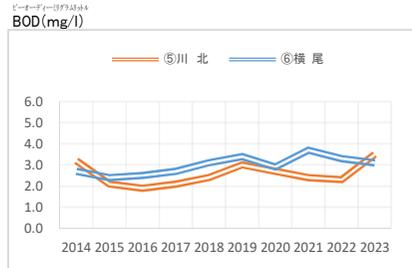
BODやCODに水のごれをあらわす数字だよ。
数字が大きいほど、水がよごれているということだよ。



※図の地点①～⑫の場所は、上の地図にあります。



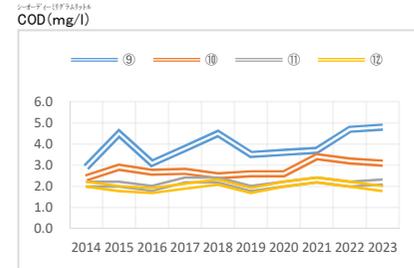
芦田川の変化のようす



高屋川の変化のようす



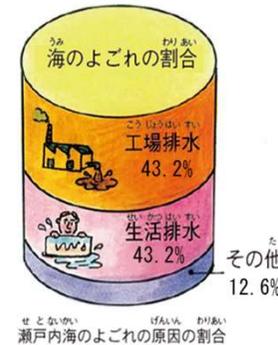
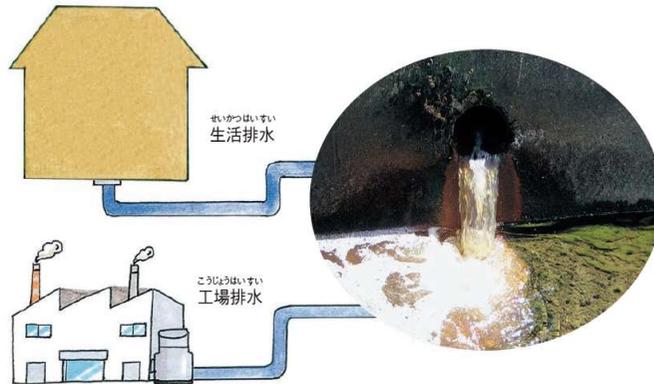
瀬戸川の変化のようす



海の変化のようす

■川や海をよごすもの

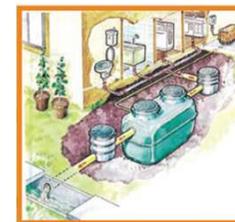
昔はきれいだった川や海も、都市化が進むにつれて水のよごれが目立つようになってきました。水のよごれが進むと、魚などの生き物だけでなくわたしたちの健康にも悪い影響をおよぼします。工場から出る排水は規制が進みましたが、今では、わたしたちの生活にもなっている生活排水によるよごれも大きな原因となっています。



出典「H30年度 発生負荷量等算定調査（環境省）」

■使われた水のゆくえ

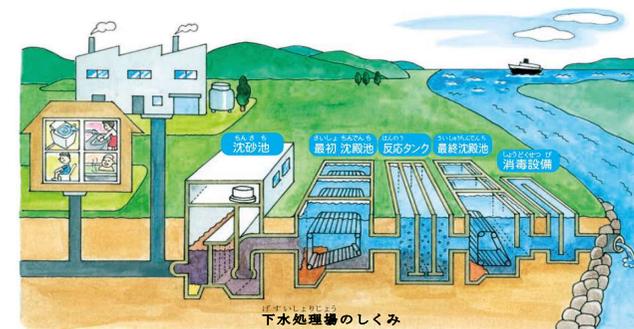
家庭や工場などから出るよごれた水を川や海にそのまま流し続けると、水はどんどんよごれてしまいます。そこで法律により、工場排水の規制が行なわれています。また、生活排水が水のよごれのおおきな原因とされる現在では、下水道の整備や浄化槽の普及が大切になっています。下水道は、よごれた水を下水管に集めて、下水処理場へと運び、きれいな水にして川や海へもどすしくみです。また、浄化槽は、下水道が整備されていない地域で使用され、家庭から出るよごれた水をその場できれいな水にして、川や海へもどすしくみです。



下水処理場
(芦田川浄化センター)

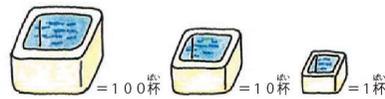


浄化槽
(出典：環境省『よりよい水環境のための浄化槽の自己管理マニュアル』より)



川や海をよごさない工夫

魚がすめる水にするために
必要な水の量



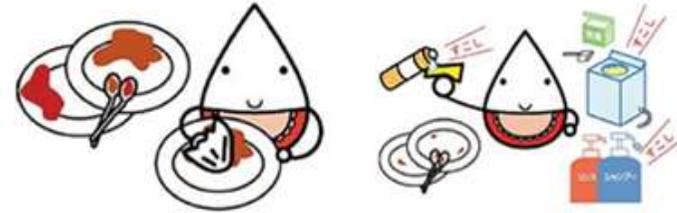
身近なよごれのもと	水の量 (浴槽 1杯 約300ℓ)
ラーメンの汁 300ml	6杯
牛乳 200ml	10杯
使いふるしの 天ぷら油 500ml	300杯

身近なよごれのもとを流さないための工夫例



①水切りネットなどを利用して、調理くずや食べ残しを流さない

③油は、直接流さず、紙にしみ込ませたり、固めたりしてごみとして出す



②鍋や食器などのよごれは、紙でふき取ってから洗う

④洗剤の適量使用を心がける

(出典：芦田川環境マネジメントセンター『芦田川きれい☆きれいプロジェクト 芦田川クリーン5』より)

調べてみよう

バックテスト

バックテストを使えば簡単に水のよごれをはかることができるよ。
身近な水のよごれをはかってみよう。



川に出かけてみよう

川を五感で感じ、人とのつながりを見つけるため、出かけてみよう。
川でやっているイベントを紹介してるよ。

芦田川環境マネジメントセンター

<https://fn777.co.jp/pc/aemc/>

芦田川見る視る館

<https://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/river/miru-miru-kan/>

※出かけるときはお家の人に必ず相談しましょう。

水生生物調査



川では、よごれの程度によってそこにすむ生き物の種類がちがってきます。そこで、どんな生き物がすんでいるかを調べると、その川のよごれの程度を知ることができます。これを水生生物調査といいます。近くの川に行って、どんな生き物がいるのか調べてみましょう。

川の様子	川底の様子	すんでいる魚	すんでいる水生生物
きれいな川	砂や小石がはっきり見える	ヤマメなど	ヘビトンボ サワガニなど
ややきれいな川	藻などに おおわれている	シマドジョウ カマツカなど	トビダラ ヒラタドムシなど
きたない川	ミズワタが 少しある	コイ フナなど	ミズムシ ヒルなど
とてもきたない川	ミズワタが たくさんある	せいそくできない	ユスリカ エラミミズなど

5 暮らしと音

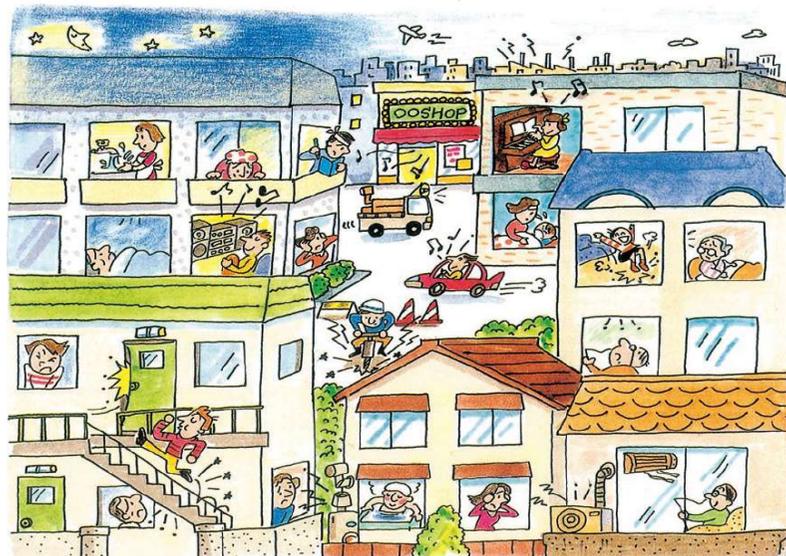
■ 生活の中のいろいろな音

わたしたちの周りには、いろいろな音があふれています。心地よく感じる音や生活に役立つ音もありますが、ない方がよいと感じる迷惑な音もあります。その迷惑な音を騒音といいます。工場や建設現場の音や交通量の多い道路の音などが、迷惑な音の代表的なものといえます。また、最近では、カラオケやエアコンの音、ペットの鳴き声などが日常生活から出る騒音（生活騒音）として問題になっています。

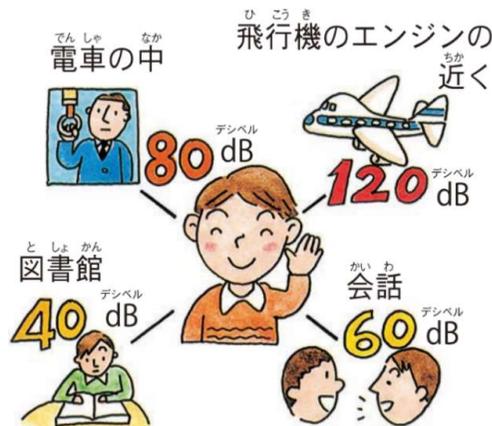
交通騒音のひどい道路には、しゃ音へきを取りつけています。工場などから出る騒音については、法律などで規制をしています。しかし、家庭から出る騒音は日常生活にもなって発生するので、まったく音を出さないというわけにはいきません。又、音は人によって感じ方もさまざまなので、法律などによる規制だけでは問題を解決することはできません。そのため、わたしたち一人ひとりが音に対して注意をしていかななくてはなりません。家庭などで出来る騒音防止のための工夫を考えてみましょう。

やってみよう

イラストの中で騒音だと思うところに○をしてみよう。



騒音防止のためにできることはあるかな？



心地よい音
 迷惑な音とは反対に心地よい音もたくさんあるはずです。たとえば、小川のせせらぎや風にゆれる木の葉の音などです。みなさんも自分のまわりの心地よい音を探してみましょう。

6 暮らしと地球温暖化

地球温暖化による福山市への影響

地球温暖化は、地球上の遠いところで起きている問題ではなく、わたしたちのまち福山市でもその影響がおよびつつある、とても身近な問題です。

- **気温が上がっています**
1980年代後半から気温が上がっています。
- **真夏日が増えています**
真夏日（最高気温が30度以上の日）の日数が増えています。
- **海面水位が上昇しています**
福山港では、過去10年間で年間2.7mmの割合で海面水位が上昇しています。

年平均気温の変化(5年平均)

区分	広島市	福山市	三次市
1980～1984年の平均	14.8度	14.3度	12.5度
2019～2023年の平均	17.2度	16.3度	14.2度
差	+2.4度	+2.0度	+1.7度

真夏日の平均日数



福山市の地球温暖化対策

福山市では、2030年度(令和12年度)までに家庭、事業所、自動車などから排出される温室効果ガスを2013年度(平成25年度)に比べ39%へらすことをめざしています。

また、この目標を達成するために「家庭・地域・学校」や「事業所」「市役所」が力を合わせて、自分にできることから始める地球温暖化防止に取り組んでいます。



緑のカーテンの設置



太陽光発電システムの設置
福山太陽光発電所【メガソーラー】
(提供：中国電力株式会社)

地球温暖化を防止するために

地球温暖化を防止するためには、電気、ガス、ガソリンなどを使う量をへらして二酸化炭素をできるだけ出さないようにすることが大切です。そのためには、何ができるでしょうか。

使っていない部屋のあかりや見ていないテレビをつけたままにしないでしょようか。

冷蔵庫のドアを何回もあけたり、エアコンの設定温度を寒く感じるほど下げたり、暑く感じるほど上げたりしてないでしょうか。

まずは、そのような無駄をなくしていきましょう。

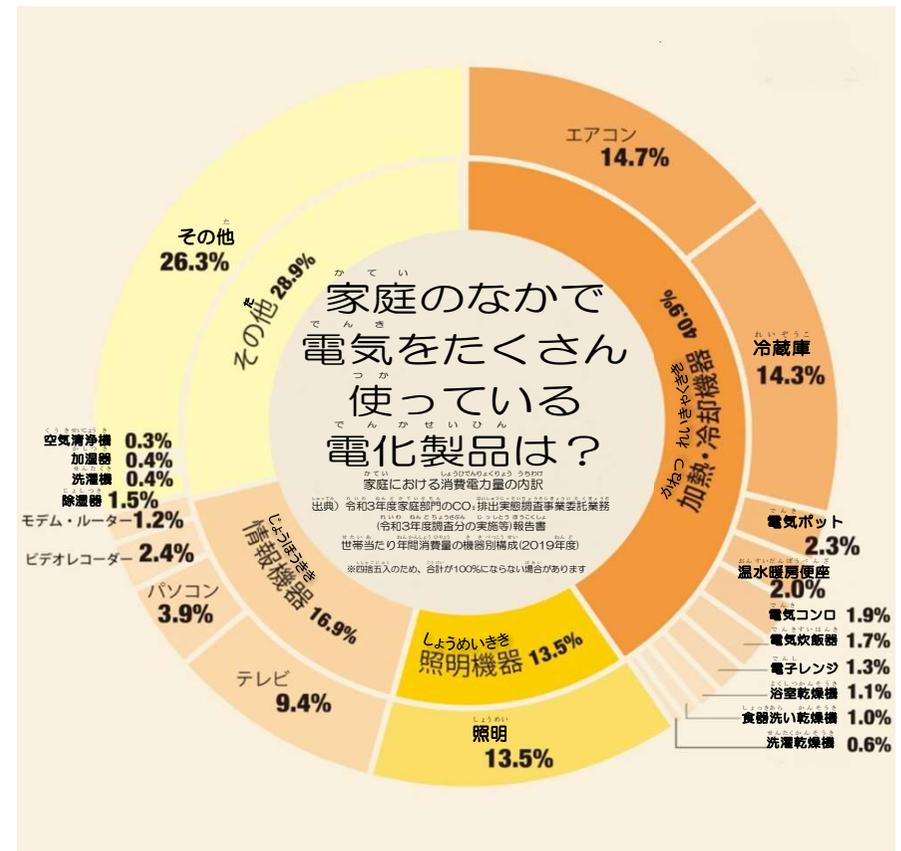
また、出かけるときには、自家用車よりも電車やバスなどを利用しましょう。

近くに行くときには、歩いたり、自転車などを利用してみましょう。

小さなことでも、できることからはじめてみるのが大切です。



出典) 令和3年度家庭部門のCO₂排出実態調査事業委託業務
(令和3年度調査分の実施等)報告書
世帯当たり年間消費量の機器別構成(2019年度)
ぜんこくちきゅうおんだんかぼうしつどうすいしん
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより

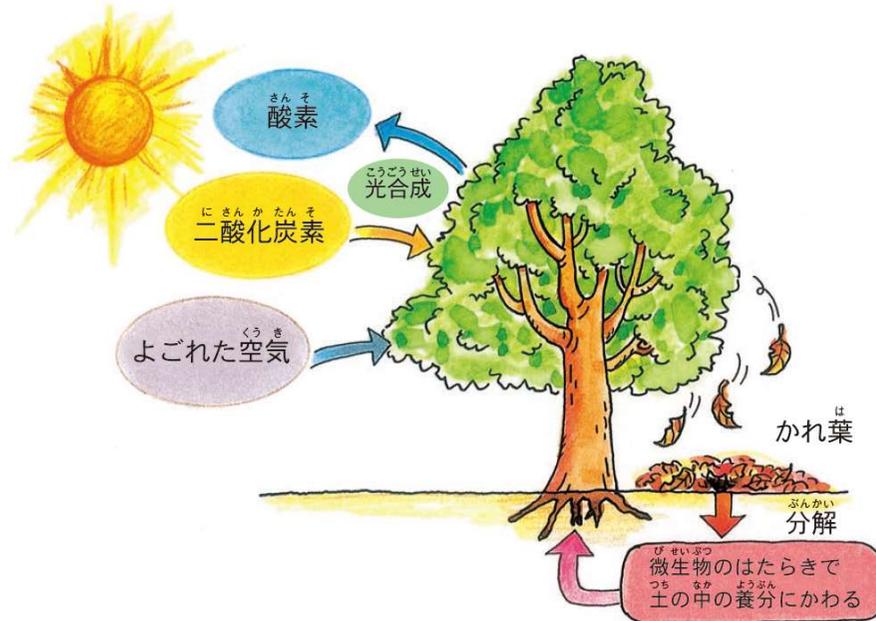


7 わたしたちと自然

■ 植物の働き

わたしたちにとって身近にある木や草花などの植物は、空気と同じように生き物になってはならないものです。そこで、植物が果たす大切な役割を考えてみましょう。

- 光合成によってわたしたちに必要な酸素を作っています。
- 葉からよごれた空気を吸収してくれます。
- 雨などの水をたくわえて、洪水や土砂くずれなどを防ぎます。
- 街路樹は、暑さをやわらげてくれます。
- 生き物のすみ家になっています。
- 人に安らぎを与えてくれます。
- 建物などの材料や紙の原料になります。



人間を守る森林

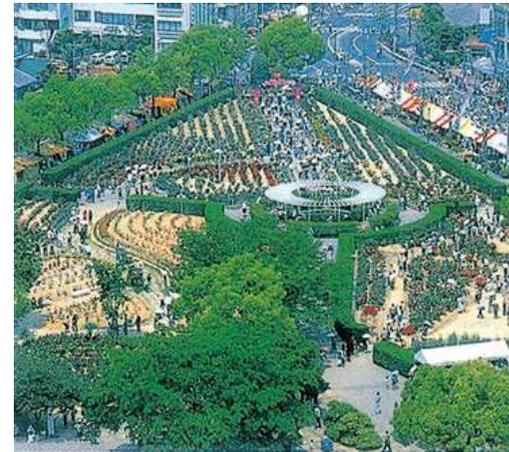
森や林の木は、さまざまな形で人間を守っています。防風林は強い風から、防潮林は海の潮風からそれぞれ家を守っています。保安林は、大雨のときの洪水や土砂くずれを防いでいます。また、水源かん養林は、根につねに水をふくんで、水不足になるのを防いでいます。



■ 緑を増やす努力

現在、大切な緑は世界中で年々へっています。その原因は道路や宅地などの開発や木材、紙の原料としての木がたくさん切られているからです。さらに、森林をからず酸性雨も問題となっています。大切な緑を守り、育て、増やすために世界中でたくさんの方が努力をしています。

福山市でも緑の大切さを市民のみなさんに知ってもらうために、街路樹を植えたり、公園を作ったりしています。また、周辺の山林の保全にも力を入れています。



ばら公園



公園の緑

■ とともに生きる大切な仲間

緑を守り育てると同時に、この地球上に生きる仲間として生き物たちも守っていかなくてはなりません。生き物がすみやすい環境とは、わたしたち人間にとってもすみやすい環境です。

次の写真は、福山市で見られる貴重な生き物たちです。



ノートやえんぴつも大切に使わないとね。

広島県では、1994年（平成6年）に野生動植物を守るための「広島県野生生物の種の保護に関する条例」が制定されました。これは、県内にすむ貴重な野生動植物を共に生きる仲間として守っていかうとするものです。この条例により、スイゲンゼニタナゴをはじめ11種の野生動植物が指定されており、これらをとることは禁止されています。



スイゲンゼニタナゴ



オニバス



ナゴヤサナエ



ハクセンシオマネキ

8 わたしたちと美しいまち

わたしたちは緑や花があふれ、きれいな空気ときれいな水辺があるまちでくらしたいと願っています。すみよい快適なまちづくりをしていくためには、わたしたち一人ひとりが環境のことをよく考え、環境にやさしいまちづくりを進めていく必要があります。



山野峡 (聖岳)



仙酔島



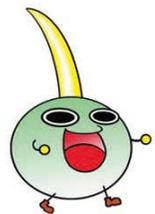
芦田川

美しいまちをつくり、快適にくらすためには、わたしたち一人ひとりが守らなければならないルールやマナーがあります。

しかし、公園や道路、身のまわりの自然の中にごみを捨ててしまう人がいます。「自分一人ぐらいなら」と投げ捨ててしまったごみで、まち中があふれ返ってしまうと、そこにすんでいる人の心もよごしてしまいます。ごみを投げ捨てないことはもちろん、まちをきれいに保つ気持ちをもみんなが持つことで、まちはいつもきれいです。

福山市では、美しいまちを守り、みんなが気持ちよくくらすために、地域のみなさんと一緒に周辺地域をパトロールしています。また、警察などと一緒にヘリコプターや船から山や川、海をよごす不法投棄を監視することもあります。

みんなルールやマナーを守り、いつもきれいなまちを保つため、すんでいる地域などの清掃活動にも積極的に参加しましょう。



ふるさと福山をみんなですくすく育てるための約束があります。この約束を条例といいます。



山林に不法投棄されたごみ



不法投棄監視パトロール



芦田川一斉清掃

みんなの約束 (条例)

福山には、美しい山、川、海があります。山、川、海をいつまでも大切に守り育て、残していくために、みんなが協力して行動しなければいけません。そのため福山市には、ふるさと福山の環境を守り育てるため、次の約束があります。

- 福山市環境基本条例
- 福山市空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例

まちはすんでるみんなの手で守っていくことが大切なんじゃない？
快適なまちを守っていくため、何ができるかな？
できることから始めてみるんじゃない？



9 わたしたちにできること

■みんなでチャレンジ

1. 地球環境の大切さを学ぼう
 学校、家庭で地球環境問題について学びあい、環境に負担のかからない生活を実践しましょう。



出前講座のようす

2. 地域などでの環境イベントや環境保全活動に参加しよう
 地域や市の環境イベントや、リサイクル活動、環境美化活動などに積極的に参加しましょう。



環境美化活動※

環境体験講座

※「福山Clean up (クリーンアップ) 大作戦」
 福山のきれいな環境の実現のために市内・事業者・行政が連携し、市内の街中や海岸などのごみを拾う活動

3. 部屋の温度を夏は「28℃」に、冬は「20℃」を目安に設定しましょう



4. バスや電車、自転車などの環境にやさしい交通機関を利用しよう



中心部じゅん環バス「まわローズ」

5. 電気やテレビなどのスイッチはこまめに切り節電しよう



6. 蛇口はこまめに閉める、シャワーを使う時間を短くするなど、節水をしよう



7. 朝型生活を進めよう
 朝早くから活動して夜は休むというライフスタイル(生活)は、一日を健康的に過ごすことができるだけでなく、夜遅くまで使用しているテレビや照明などの使用時間をへらすことができ、二酸化炭素の削減にもつながります。

できることから
 実行しよう!



8. リサイクル製品を進んで使おう



それぞれのマークは環境にやさしい取組をしているマークです。
 みんなでこのマークがどこにあるか調べてみよう。

9. ごみをへらす工夫を身につけよう



買う前に本当に必要か考える

物は最後まで大切に使う



詰め替え商品を選ぶ

10. 資源回収や古紙のリサイクルに協力しよう



11. マイバック、マイボトル、マイはしを持ち歩こう

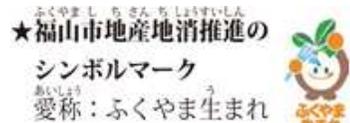


12. 打ち水や屋上、壁面の緑化など自然の力を活用しよう

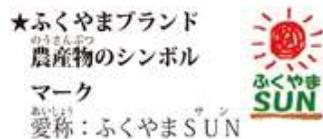
緑のカーテン、雨水を利用した打ち水、風通しがよく太陽光を取り込みやすい構造にするなど、自然の力を活用した建物とすることで、冷暖房にかかるエネルギーが節約できます。

13. 地産地消を推進しよう

地元で生産されたものを地元で消費することで、輸送に使われるエネルギーをへらすことができます。



市民の皆さんが、農林水産物やその加工食品を選ぶときに一目で市内産であることが分かるための目印です。



ふくやまブランド農産物を消費者に身近で分かりやすく提供するため、シンボルマークを出荷箱、容器、袋などに表示して市場に出荷しています。

14. 給食を残さず食べよう

給食を残すことは、生産された食物を無駄にしてしまうことにもつながります。「もったいない」という心を持って、食べ物を残さないようにしましょう。

15. フードドライブに参加しよう

どうしても使い切れない未使用食品は、みんなで環境にやさしい取り組みを考えてみよう。

環境について積極的に取り組んでいる学校

福山市内には、「環境学習」や「環境を守る活動」を積極的に取り組んでいる小中学校が多くあります。

地域や行政、あるいは企業と協力し、積極的に環境学習を進めている学校の中には全国表彰を受賞した学校もあります。

環境学習や環境を守る活動は、その地域の特色に合わせたものを行うことで効果も高くなり、学べることも多くなります。

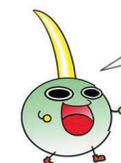
環境にやさしい緑のカーテン

緑のカーテンは、ゴーヤなどのつる性植物を育てて壁や窓をカーテンのように覆うことで、夏の日差しや暑さをやわらげます。福山市内でも多くの小学校などで緑のカーテンに取り組んでいます。



緑のカーテンをすると…
室温が3度ぐらい下がるとい

われているんじや。
さらに電気代の節約ができ、
地球温暖化の防止にもつながるんじや。



みんなで環境にやさしい
取り組み
取組を考えてみよう。

●福山市次世代エネルギーパーク（箕沖地区）ってどんなところ？

次世代エネルギーパークとは、環境のことを考えて太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用した施設が集まった地域のことです。

※福山市は、2012年（平成24年）2月に経済産業省資源エネルギー庁から認定されました。

福山市次世代エネルギーパーク（箕沖地区）の特徴

- ・ 太陽光発電設備が集まっています。
- ・ 福山ローズエネルギーセンターでも燃やせるごみから電気を作っています。
- ・ 環境学習や環境情報を発信している福山市リサイクルプラザがあります。
- ・ 福山市次世代エネルギーパーク内の施設をバスで回る見学を行っています。



太陽光発電
太陽の光エネルギーを太陽電池で電気に変えています。



ごみ発電
ごみを燃やした熱で水を蒸気に変え、蒸気でタービンを回転させて電気をつくります。



風力発電
風の中で風車を回し、その回転運動を電気に変えています。



資源じゅん環施設
不用になったものをリサイクルして、ふたたび新しいものに利用できるよう処理しています。

● 福山市リサイクルプラザに行ってみよう 「きて、みて、ふれて、楽しく学ぼう！」



福山市リサイクルプラザは、地球温暖化のことや、ごみの減量、リサイクルなど、環境について楽しく体験しながら学習する施設です。



福山市
福山市リサイクルプラザ



【プロペラ式】[ダリウス・サボニウス式]
ハイブリッド風力発電（外灯）
風車と太陽光パネルで発電して、
外が暗くなると照明がつくよ。



おおがたたいけんゆうぐ
大型体験遊具
「未来の森」がテーマで、エコ
を体験できる遊びができる。



てんじ
展示コーナー
環境に関するいろいろな展示を
しているよ。



こがたかでんかいしゅう
小型家電回収コーナー
家電製品の中にはレアメタルと
呼ばれる希少な資源が使われて
いるんだ。それをリサイクルす
るよ。



こし きとてんかいしゅう
古紙の拠点回収
リサイクルプラザは、休日や
祝日も利用できるよ。

もっと環境のことを勉強したいと思っている人のために、福山市リサイクルプラザでは環境の本を取りそろえています。
みなさんに分かりやすく説明したものをそろえていますので、ぜひ利用してください。
また、大人向けのものもありますので、お家の人にも教えてあげてください。

福山市リサイクルプラザ
福山市経済環境局環境部環境総務課
(福山市箕沖町107番地2)
〒721-0956 福山市箕沖町107番地2
☎084-954-2619

ばらシンボルマーク



●SDGs（エスディージーズ）ってなに？

みなさんはSDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか？

SDGs（エスディージーズ）は日本語で「持続可能な開発目標」という意味です。

2030年までに環境問題など様々な課題を世界中のみんなで解決していくため、国連加盟193か国が合意する世界共通の目標です。

SDGs（エスディージーズ）は、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、17のゴール（大きな目標）と169のターゲット（具体化した目標）から構成されています。

●SDGs（エスディージーズ）はなぜ作られたの？

「まずしい人々が取り残され、地球環境は悪化し、このままでは世界が立ち行かなくなる」という強い危機感のもと作られました。

「持続可能」というのは、「今だけでなく、ずっと続けていくことができる」ということです。

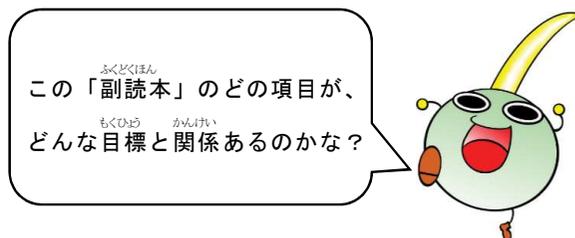
SDGs（エスディージーズ）は、将来の子ども達のための環境や資源をこわさずに、今の生活をより良い状態にするための目標です。

●SDGs（エスディージーズ）と環境

SDGs（エスディージーズ）で掲げる17の目標のうち、その多くが直接、環境に関連するものです。

また、他の目標も間接的に関わっています。

SDGs（エスディージーズ）と環境は、とても深く関わっているのです。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

